

# 令和5年度 事業報告

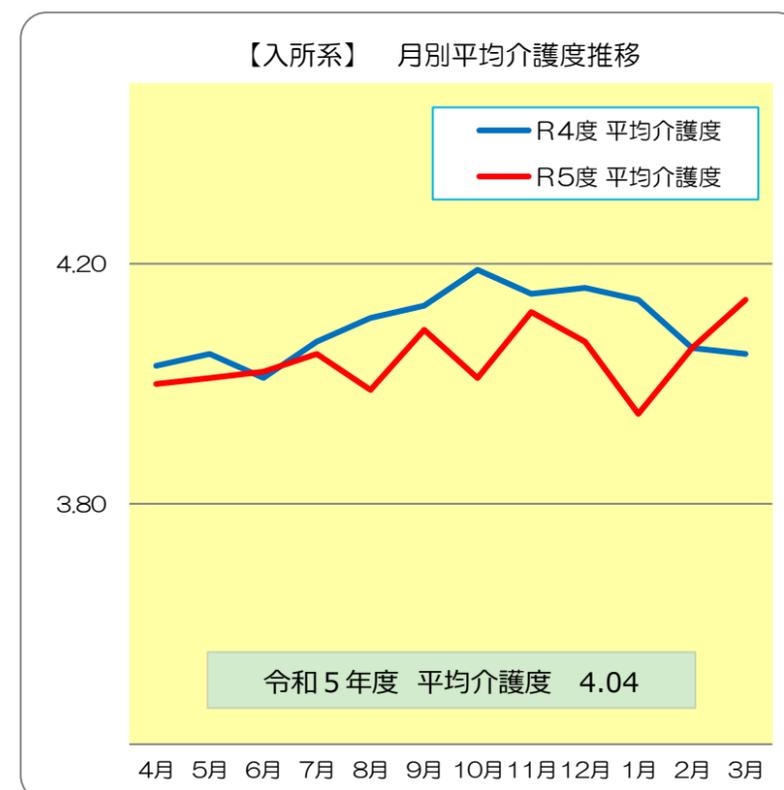
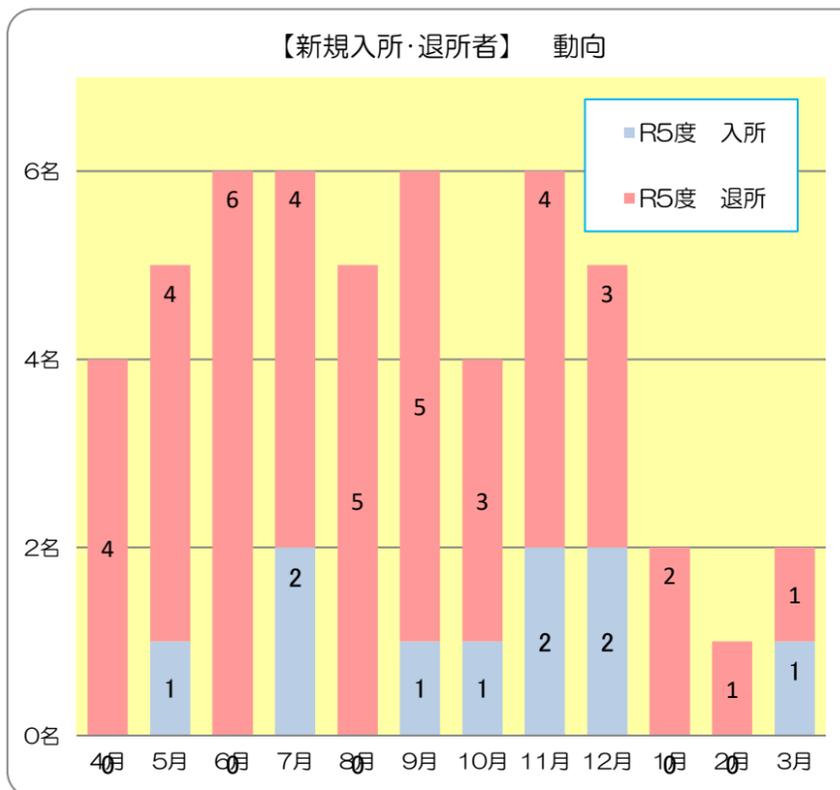
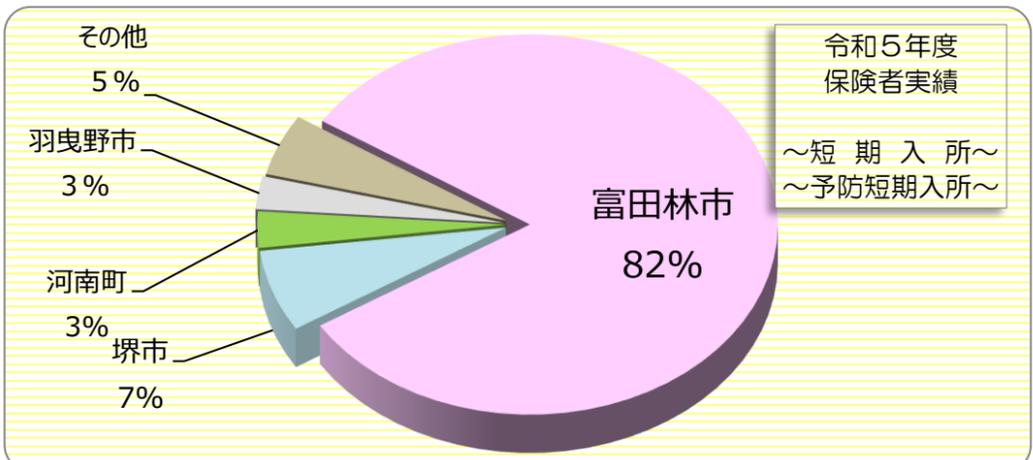
	地域密着型介護老人福祉施設 さえずり	介護老人福祉施設 平尾荘	介護老人保健施設 ホットスプリング美原	グループホーム ファミリーハウス美原	サービス付き高齢者向け住宅 さえずり	訪問介護事業所 訪問看護事業所 てんじゅ	
地域貢献	① 地域での諸活動を通して認知度を高め、地域の方が気軽に立ち寄っていただけるような施設づくりに取り組む。	① 葛城中学校フェスタに参加しました。又、ファインステージ藤沢台総会に会議室を貸与しました。	① 地域の公益的な取り組み ② 8月に地域との交流としてさつき野祭りに参加する10月には天寿会祭りとして地域の方向けにお祭りを行いました。	① R4年度38%(36名) R5年度35.7%(51名) 新型コロナウイルスの影響を受けながらも復帰率の維持する事ができました。 ② BCP対策の推進 ・マニュアルの見直し ・備蓄の整備推進 ③ 地域交流活動の推進	① おひとりお一人に合わせて地域内をお散歩したり玄関先で外気浴などを行ってきました。 ② 新型コロナウイルス感染、インフルエンザ感染があり参加することが出来ませんでした。 ③ 近隣の方に消防訓練の声掛けをしましたが参加して頂く事は出来ませんでした。	① 2年が経過し周知されている手ごたえはつかんでいます。特養さえずりが今まで地域活動を進めていた成果も大きいと感じています。 ② 認知度アップにより待機者確保が継続して行っています。施設内の活動内容も周知できている。 ③ サ高住以外の施設が多数あることで、入居相談の内容にも幅があり、結果的に入居者への生活の安心材料になっている。	
	② サ高住さえずりと連携し、長く安心してご利用いただけるようになります。	② 入居、通所共に積極的な取り組みは行いませんでした。	② 地域から信頼されるための情報発信	② BCP対策委員会の設置に向けて土台作り(マニュアル、指針の整備、見直し等)を行いました。	② 地域の方の行事や活動への協力参加	② 情報発信の継続	
	③ 火災、災害時の地域との連携	③ コロナの影響で、消防署や地域との訓練は出来ず自主訓練のみでした。	③ BCP対策策定	③ 高稼働率と加算型の維持 ・入所稼働率98.0%以上 ・入所在宅復帰率30%以上 ・通所稼働率88.0%以上	③ 地域の方の行事や活動との連携(消防訓練)	③ 法人内で連携したPR	
	④ 新年度より新たに富田林市の在宅介護支援センターの役割を担います	④ 初めての取り組みでしたが、積極的に関わることが出来てきています。	④ BCP対策として計画書着手しました。	④ 諸経費の点検、見直し ・設備機器の安定稼働 ・サービスの質の向上に係る設備機器検討 ・職場環境改善に係る設備機器等の検討	④ 火災、災害時地域との連携(消防訓練)	④ 法人内で連携したPR	
財務	① 入所、ショート稼働率99.5%以上	① 入院増とコロナ感染の影響もあり、98.9%と目標に届きませんでした。	① 入所稼働率99.5%以上 ② 入院者数・入院日数の最小限化 ③ 通所稼働率88.0%以上	① 稼働率 98.0%以上	① 高稼働率の継続 居室稼働率 96.0%以上	① 1名で5件/日の継続(5,000件/年以上)	
	② デイサービス稼働率85.0%(34名/日)以上	② 登録者を増やすことが出来ず67.8%(27.1/日)と厳しい結果でした。	② 通所87.73%と目標値にはわずかに届きませんでした。	② 入所及びショート待機者の確保	② 法人各サービスの稼働率への貢献	② 様々な医療ニーズへの対応継続と各分野との密な連携の取り組み	
	③ ケアマネ常勤換算7.8名/登録270件(内1名在介業務)	③ 105.7% 285名と目標を達成出来ませんでした。	③ ケアマネ担当件数39件/人以上(ケアマネ常勤換算7.8名、3,500件/年以上)	③ 前年度に比べオムツ代は節約(R4年度115.3%→R5年度84.1%)できましたが、日用品、福祉用具等(ブラ手、清拭、紙おしぼり等)社会情勢も影響し、支出は多くなっています。	③ 入院日数の最小限化	③ 介護保険の高算定率確保	③ ルートの見直し、早朝・夜間の訪問件数調整、休憩時間確保を行いました。
	④ 入所、ショート共に待機者の確保 ⑤ 常勤医師は加算不可も報酬や看護体制加算の見直しで利益は増えます。 ⑥ 人件費の意識	④ 長期利用の希望が少ない状況が続いています。 ⑤ 取れる加算は取ることができました。 ⑥ 意識をして取り組みましたが退職者も増え求人にかける費用が増えています。	④ コスト意識の醸成	④ 老健の大前提にある在宅復帰を全面に出し、家族様、利用者様の不安を取り除けるようカンファレンスを実施しています。	④ 円滑な入退所	④ 各種経費削減	④ 年間で7,463件と目標を下回りました。 ⑤ 年間11,092件と目標はクリアできていますが前年度と比較すると減少がみられています ⑥ 年間通じ特別指示書での介入がみられました。
利用者・家族	① 家族会の実施	① 4年ぶりに開催し意見交換できました。	① 面会も思うようにできない中、職員より家族様へ手紙(写真)や電話等のできる限りの現状報告を行う。	① 老健の大前提にある在宅復帰を全面に出し、家族様、利用者様の不安を取り除けるようカンファレンスを実施しています。	① 家族会の実施	① 個別サービスの質、利用者満足度の向上	
	② 感染症対策の上で、部門ごとで季節感を感じられるイベントや楽しく気分転換ができる企画の開催を推進します。	② さえずり祭りやクリスマス会、餅つき大会等久しぶりに開催しました。	② 事故等未然防止には意識し行動してまいりましたが事故ゼロにはつながりませんでした。	② 面会では対面とデジタル面会を併用し、利用者様、家族様の安心に繋がるようコミュニケーションを図っています。	② 利用者様、家族様とのコミュニケーションを図りながらの強い協力体制づくり	② 地域、ご家族との関係性の継続	② 信頼関係の構築
	③ 周辺環境や施設内の感染状況を見極め面会を実施	③ 感染状況を見極めルールを決めた中で感染リスクを軽減し再開しました。	③ 職員教育・研修の充実	③ 安全で安心あるサービスの提供 ・各種業務マニュアルの適正化 ・ヒヤリハット報告等の分析と改善	③ 家族様向け認知症の勉強会	③ 施設内外での取り組みとその情報発信	③ 前年度に続き、既存の利用者様から新規のご相談案件をいただけました。
	④ 看取り介護の継続	④ 医師の関係で10月から再開しましたが、対象者はありませんでした。	④ 補助金事業を利用し、多床室の個室化工事を行った。感染症対策及びプライバシー確保に役立ちます。	④ 安全で安心あるサービスの提供 ・各種業務マニュアルの適正化 ・ヒヤリハット報告等の分析と改善	④ 法人内、各施設各事業所との連携強化	④ サービス内容の質の向上	④ 信頼関係の構築もあって、レポート案件を複数いただけました。
業務プロセス	① 在宅から施設へ生活の場が移っても、自立した尊敬ある生活が送れるよう個別ケアの見直しを行いました。	① 家族様と連携し、利用者様の想いを尊重し自立した生活がおくれるよう個別ケアの見直しを行いました。	① 補助金事業を利用し、多床室の個室化工事を行った。感染症対策及びプライバシー確保に役立ちます。	① 各種マニュアルの指針の整備を行いながら次年度の委員会設置、開催に向けての準備を行っています。	① 法人内のケアマネにもご挨拶に伺い、各施設や事業所に毎月営業に伺っています。	① 質の向上と信頼される事業所づくり	
	② 安定した職員の確保と効率的な職員の配置	② 人員不足が続いています。又、デイでは売り上げの低下に伴い人件費を意識した配置を行いました。	② コロナ感染5類移行後の令和5年度は2度のクラスターを経験しました。各部門役割が明確な事理解し早期解決を目指し協力し合いました。	② 老健からの在宅復帰において、法人在宅部門との連携を密に進めています。	② 地域、ご家族との関係性の継続	② グループメールを作成し、情報共有できる場を構築しました。	
	③ 委員会の見直し	③ 介護保険改定もふまで見直しを行いました。	③ 職員出勤時抗原検査・手指消毒の徹底を行うもコロナ感染拡大2度クラスターになりました。	③ 安全で安心あるサービスの提供 ・各種業務マニュアルの適正化 ・ヒヤリハット報告等の分析と改善	③ R6年1月からあらたホームクリニックの医師に変更になりました。密に連携を図っております。	③ 施設内外での相談内容の共有	③ モバイル端末活用で効率化が図れています。より効果的な効率化を目指していきます。
	④ 事業継続計画作成(感染症(新型コロナウイルス)・災害)	④ 感染症と災害の事業継続計画書を作成しました。	④ 感染対策の徹底	④ 安全で安心あるサービスの提供 ・各種業務マニュアルの適正化 ・ヒヤリハット報告等の分析と改善	④ 法人内、各施設各事業所との連携強化	④ サービス内容の質の向上	④ NS・PT間の密な情報共有が、それぞれの利用者様の新規介入増につながりました。
人材育成	① 多様化するニーズ、変革する介護に対応できる職員の育成	① 新型コロナや人員不足が影響し、計画的な育成や研修の参加が困難で、参加頻度は部門で偏りが見られました。	① 職員人材すべての方の定着とはいきませんでした。技能実習生3期生3名に助けられました。	① 計画的な人材育成 ・内部研修の充実 ・外部研修への参加の検討(リモート) ・各種資格取得の支援 ・対外交流の検討(リモート他)	① 各種資格取得の支援	① 明るく雰囲気の良い職場づくり	
	② スキルや経験等に応じ、施設内外研修に積極的に参加できる体制の構築	② 利用者様や他事業所に挨拶や言動が足りず、苦情につながるケースがありました。	② 役職の法人研修等にも参加し精神的に意識にも変化がみられ各スタッフとのコミュニケーションを有効にとれるようになりました。	② 新人育成はこれまで通り計画的に実施。外部研修はコロナ感染予防のため控えています。介護福祉士合格者1名(入所)	② 施設内外の研修参加	② 節目ごとに行事を行い、団結を図る努力を行いました。新年会、歓迎宴会、忘年会等	
	③ WEB研修への積極参加	③ 利用者様や他事業所に挨拶や言動が足りず、苦情につながるケースがありました。	③ 多様な人材が活躍できる職場づくり	③ 安全で安心あるサービスの提供 ・各種業務マニュアルの適正化 ・ヒヤリハット報告等の分析と改善	③ 職員内の研修参加とリモート研修	③ 資格取得のバックアップ	③ 個々の意見を積極的に表出できる場を構築しました。内部研修は継続し行え、質の向上に努めました。
	④ ホスピタリティ向上の推進	④ 利用者様や他事業所に挨拶や言動が足りず、苦情につながるケースがありました。	④ 技能実習生が安心して生活や業務が行えるような支援が出来ました。	④ 1～3期生はこれまで退職することなく元気に勤務されており、施設に欠かせない人材へ育っています。4期生はR6.8配属予定です。	④ メンタルケアを行いました。体力的に離職された方が2名おられました。	④ 有資格者もさらなる資格取得のためフォローを行いました。また、無資格者数名も有資格者となり活躍することができています。	④ 介護、医療保険制度の理解を深め前スタッフへの周知の徹底を図る ⑤ 職員のスキルアップのための外部研修

地域密着型特養 さえずり 【入所・短期入所・介護予防短期入所】 月別稼働率・月別延利用者数

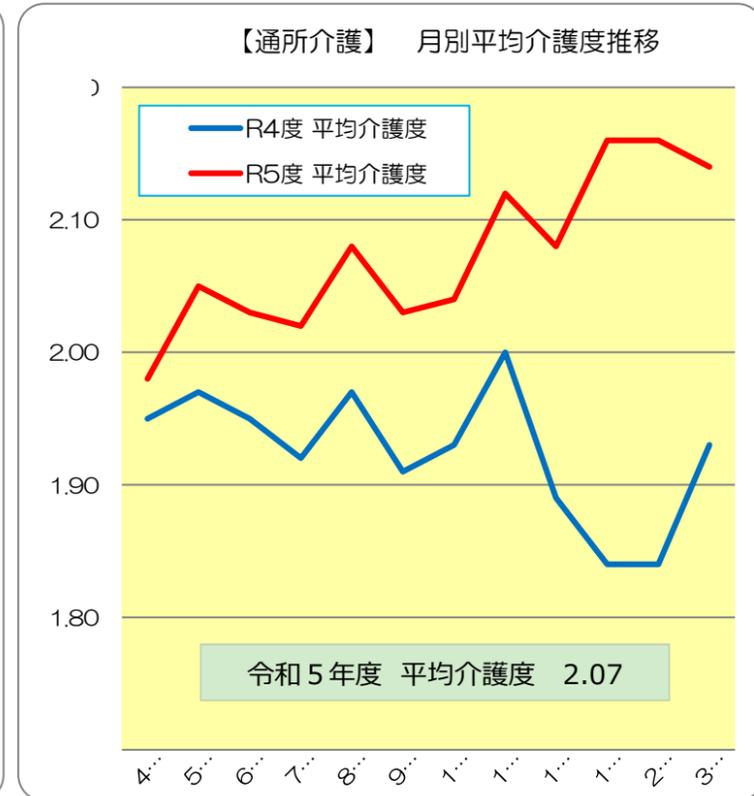
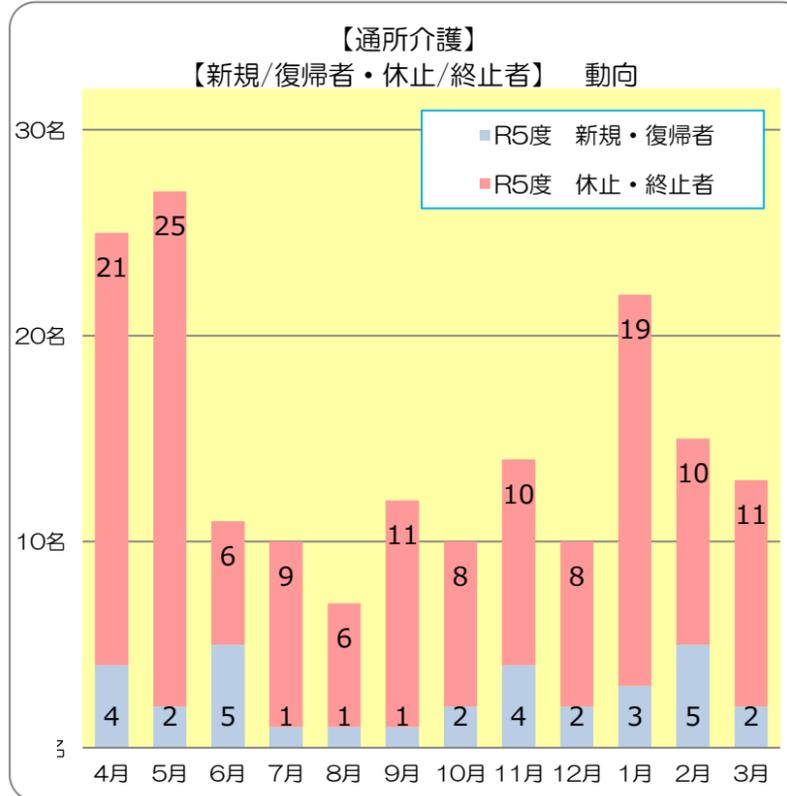
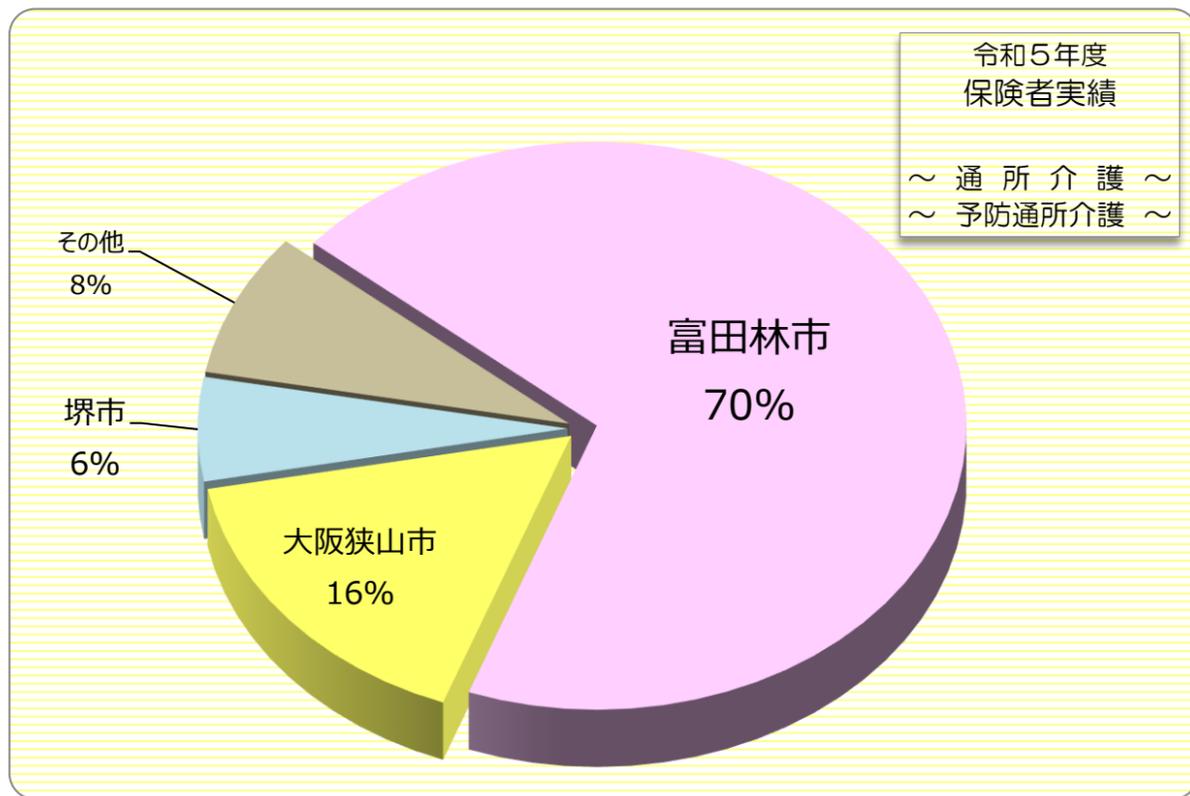
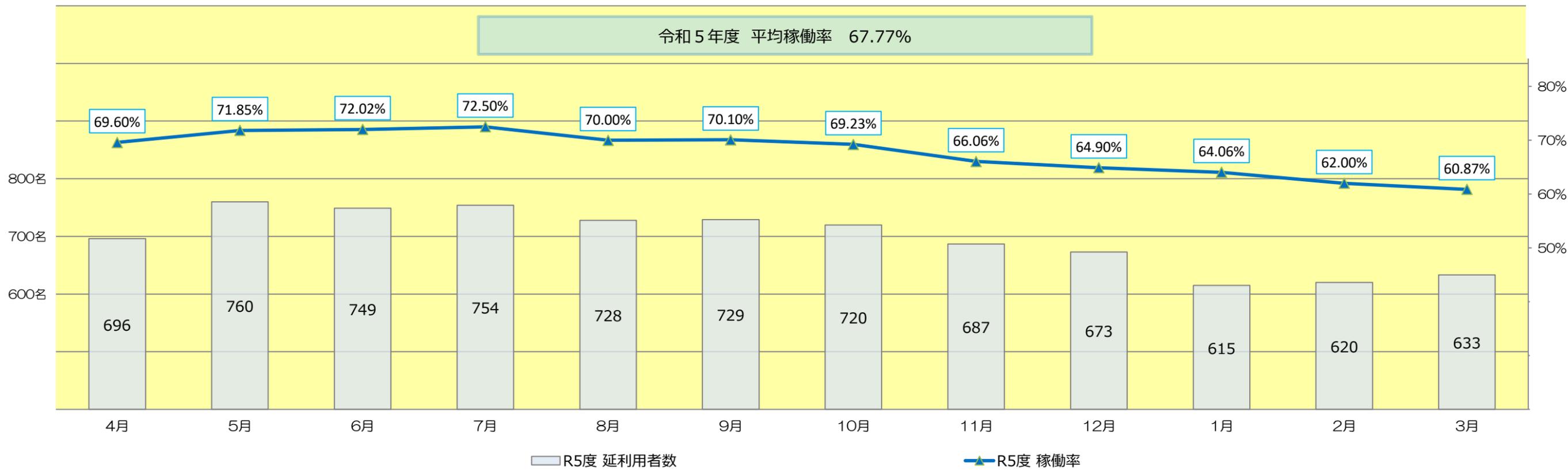


【入所】	R4年度	R5年度
年間新規入所者総数	9名	10名
年間退所者総数	19名	42名
年間平均稼働率(定員58名)	99.99%	98.97%

【短期入所】	R4年度	R5年度
年間利用延人数	10,818名	11,239名
月平均利用者数	902名	937名

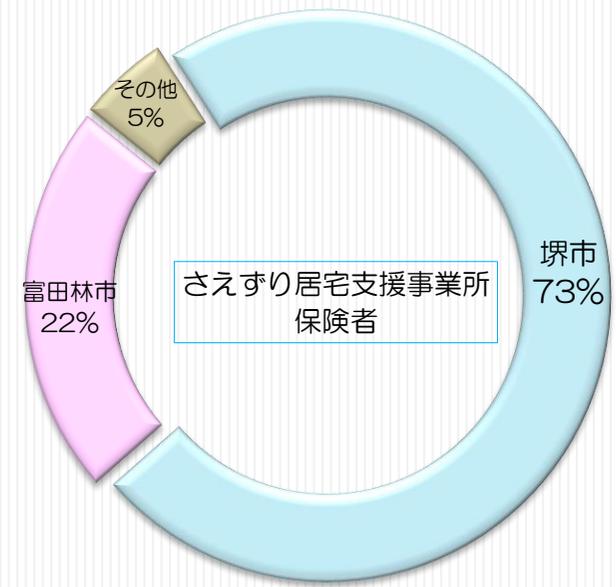
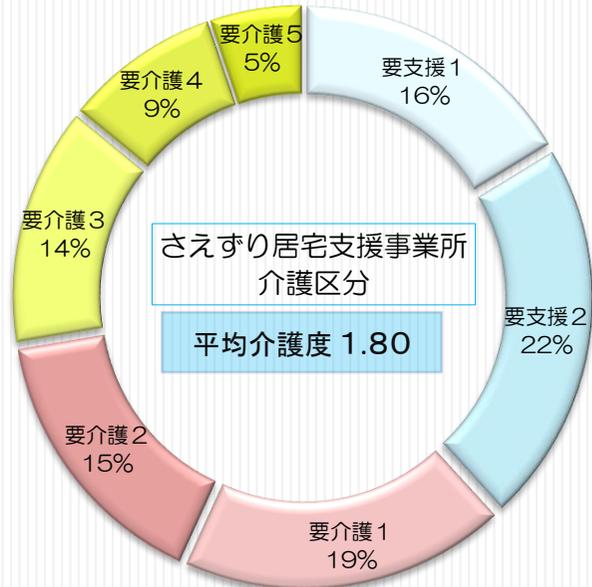
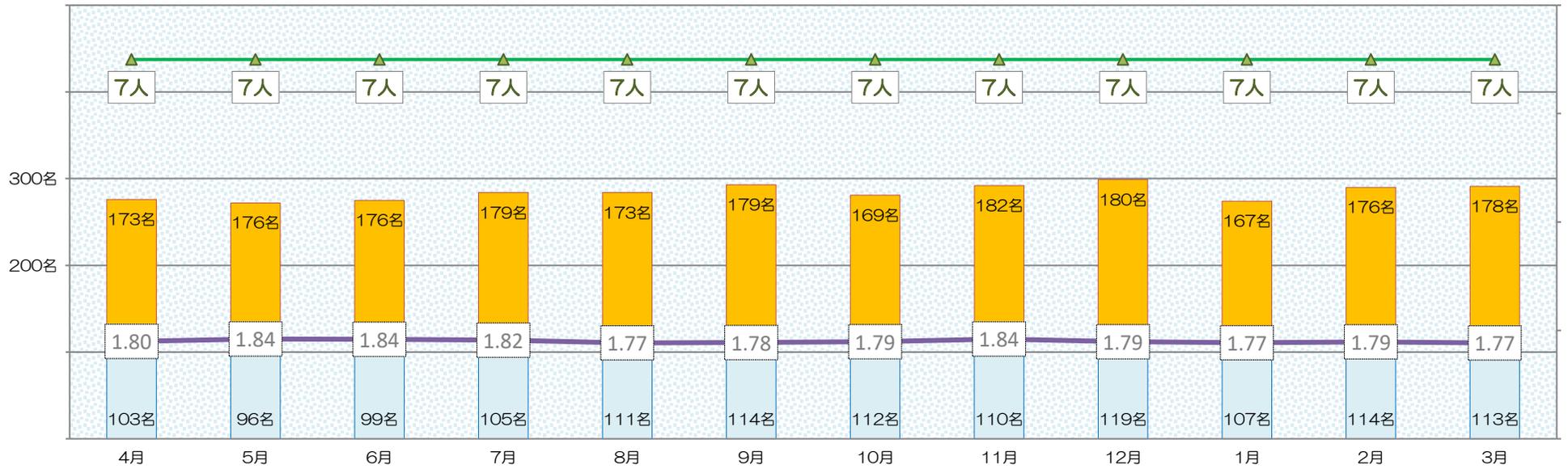


地域密着型特養 さえずり 【通所介護・介護予防通所介護】 月別稼働率・月別延利用者数

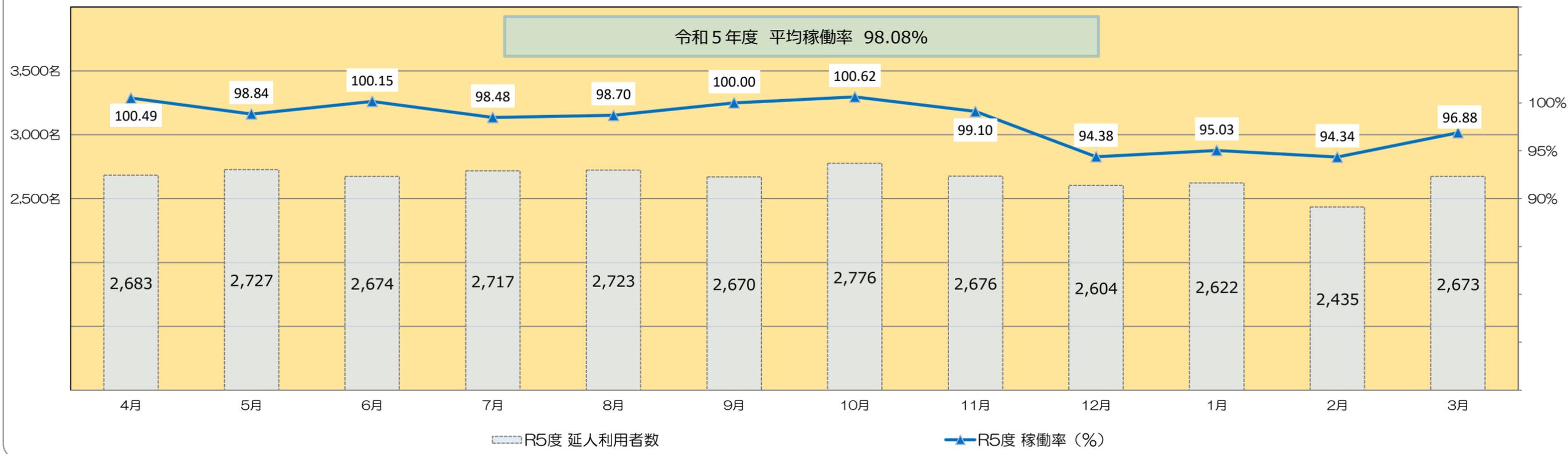


さえずり居宅支援事業所 算定利用者数 および 在籍ケアマネ数動向

R5度 要支援 延人数(名) R5度 要介護 延人数(名) 在籍ケアマネ数 平均介護度

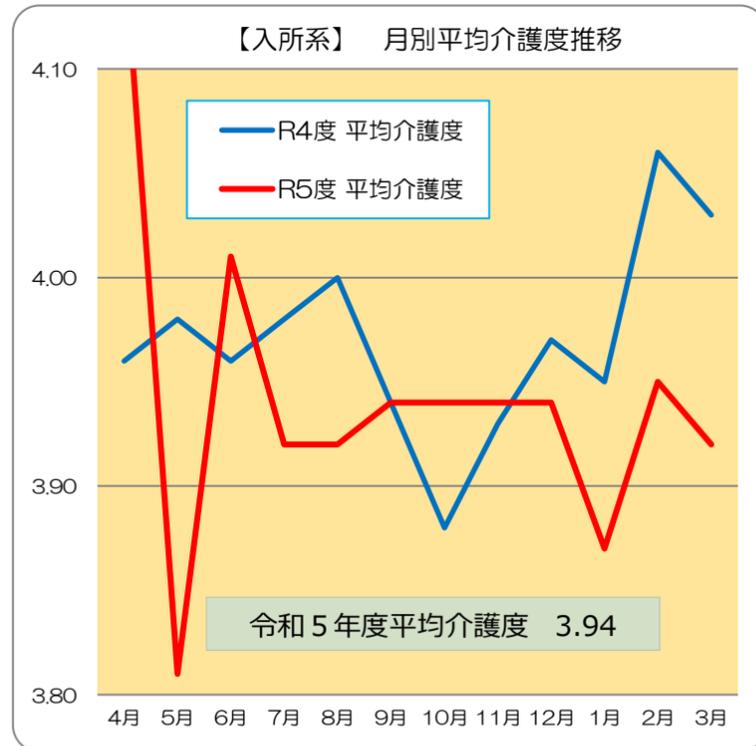
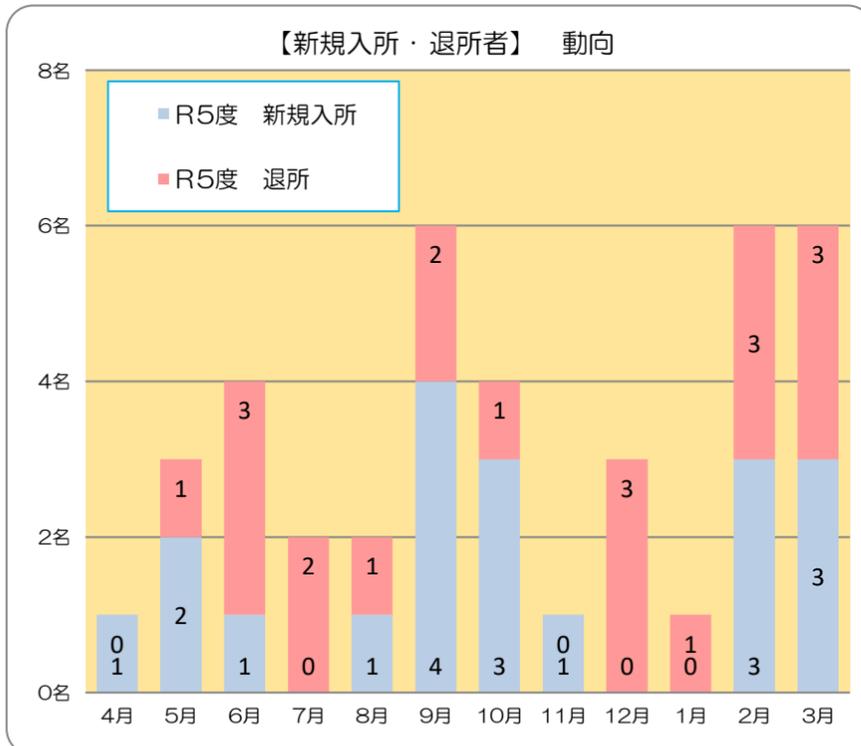
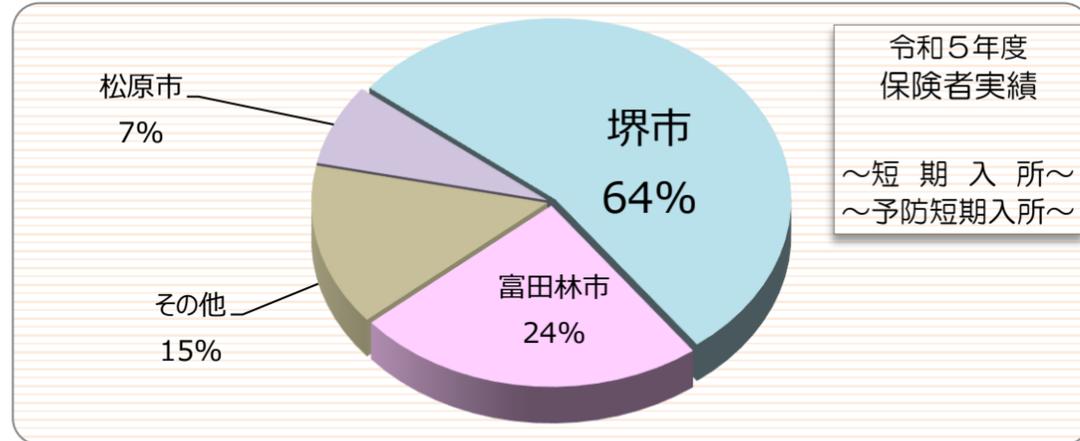
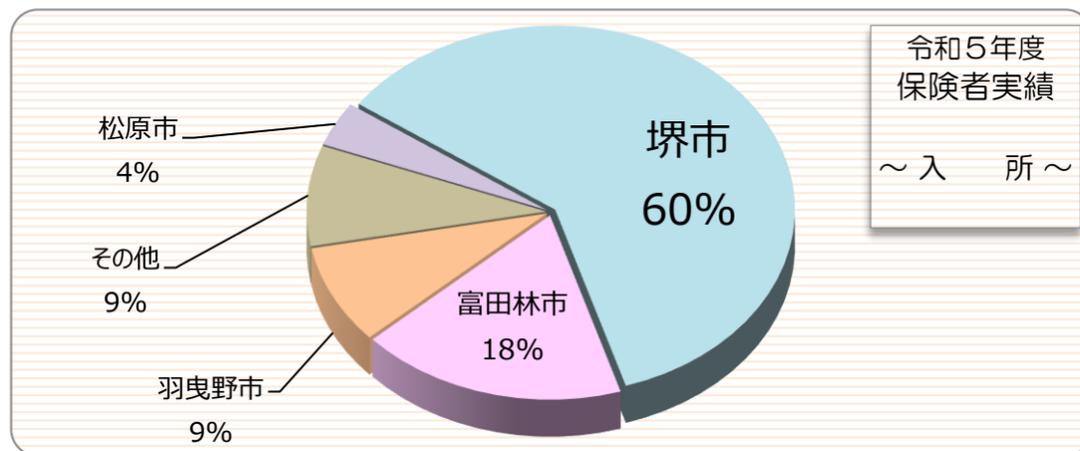


特養 平尾荘 【入所・短期入所・介護予防短期入所】 月別稼働率・月別延利用者数

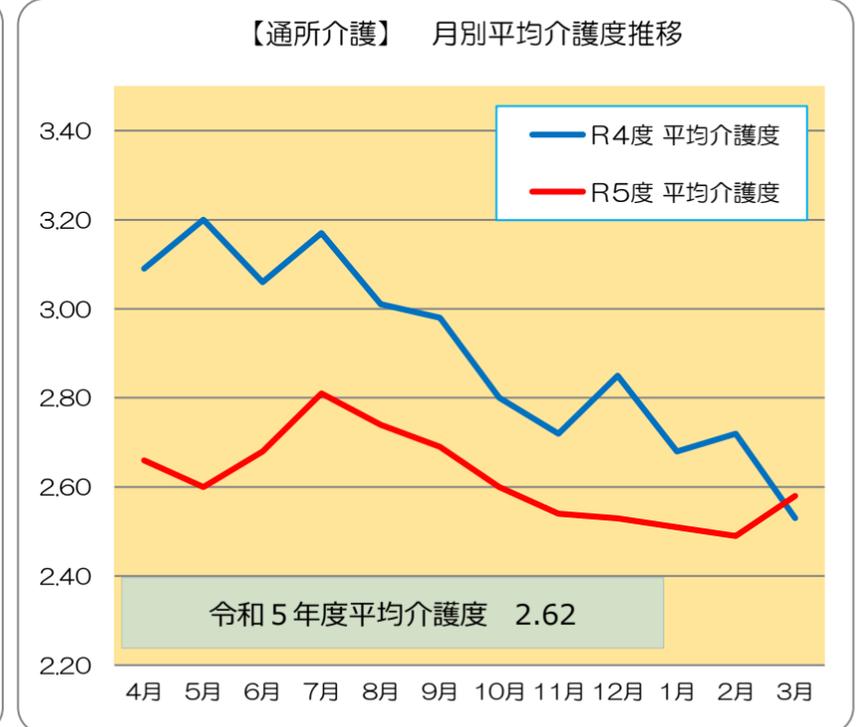
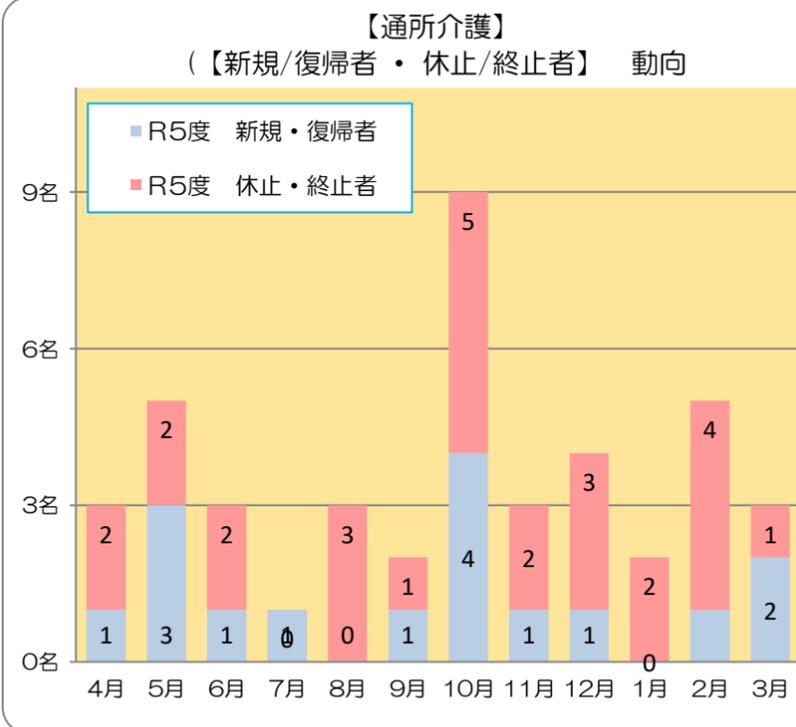
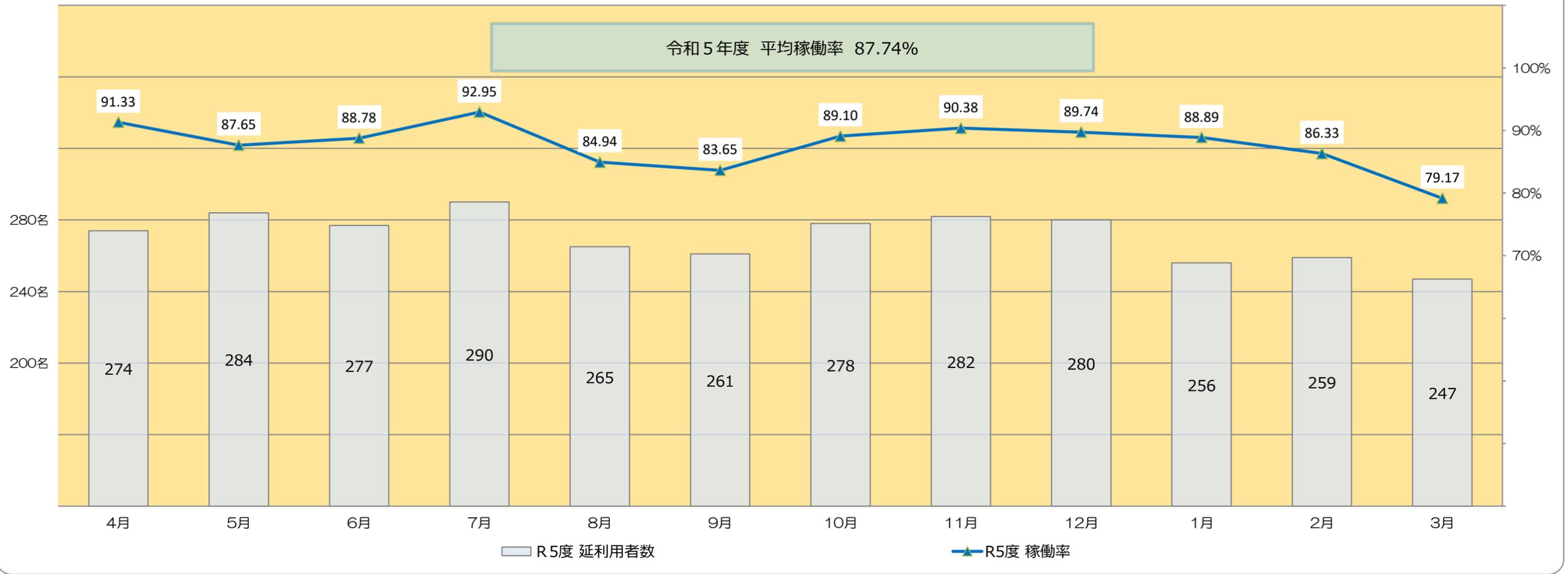


【入所】	R4年度	R5年度
年間新規入所者総数	20件	19件
年間退所者総数	23件	20件
年間平均稼働率 (定員89名)	97.80%	98.08%

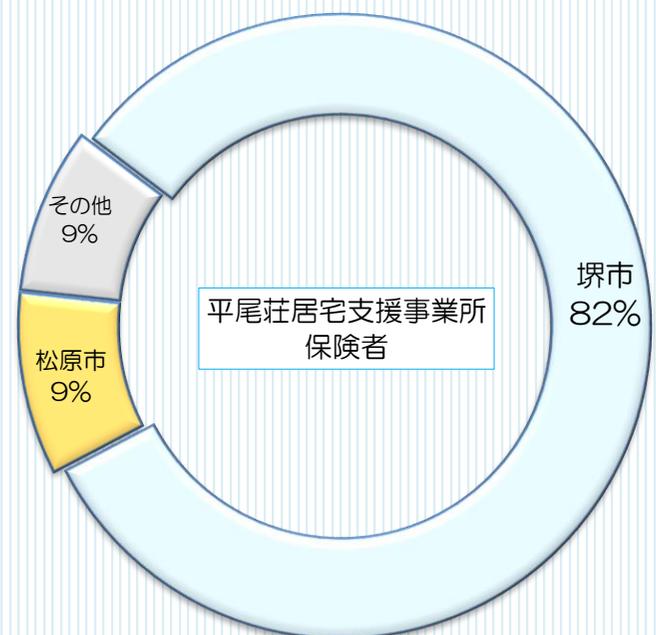
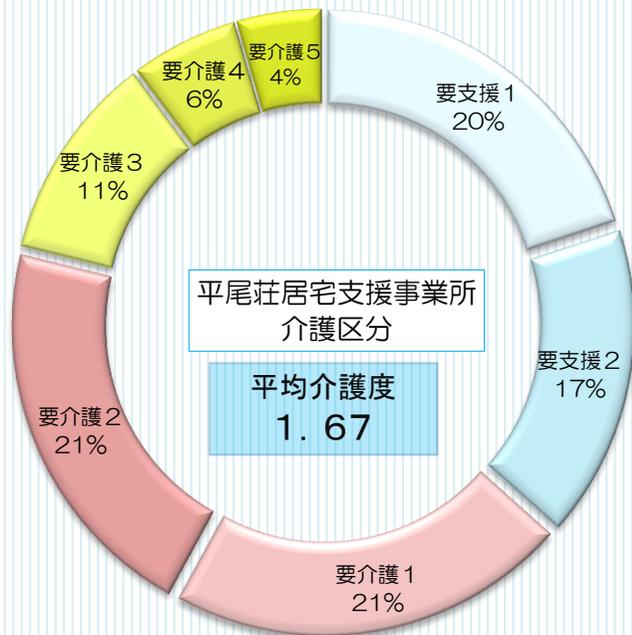
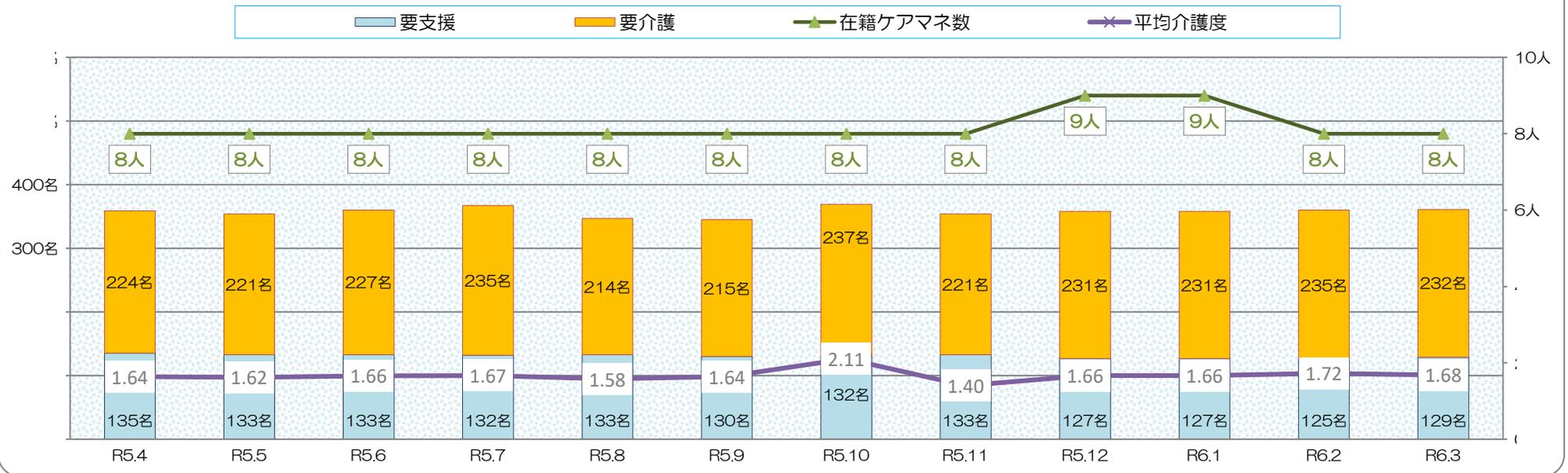
【短期入所】	R4年度	R5年度
年間利用延人数	6,137名	6,533名
月平均利用者数	511名	544名



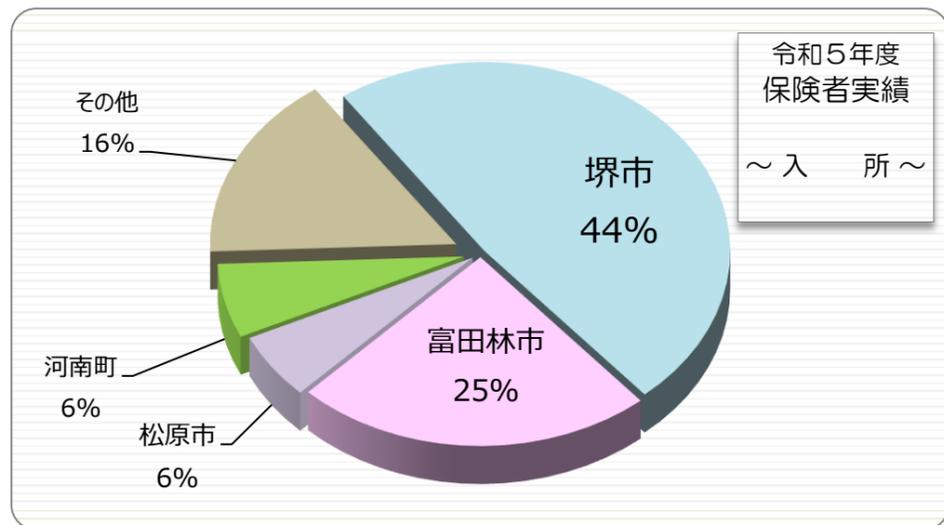
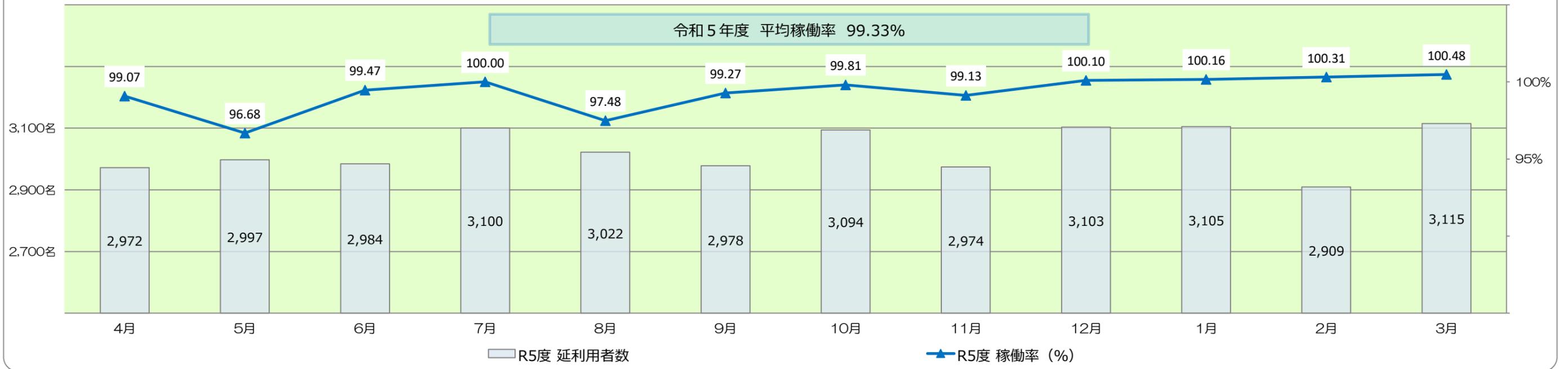
特養 平尾荘 【通所介護・介護予防通所介護】 月別稼働率 ・ 月別延利用者数



平尾荘居宅支援事業所 算定利用者数 および 在籍ケアマネ数動向

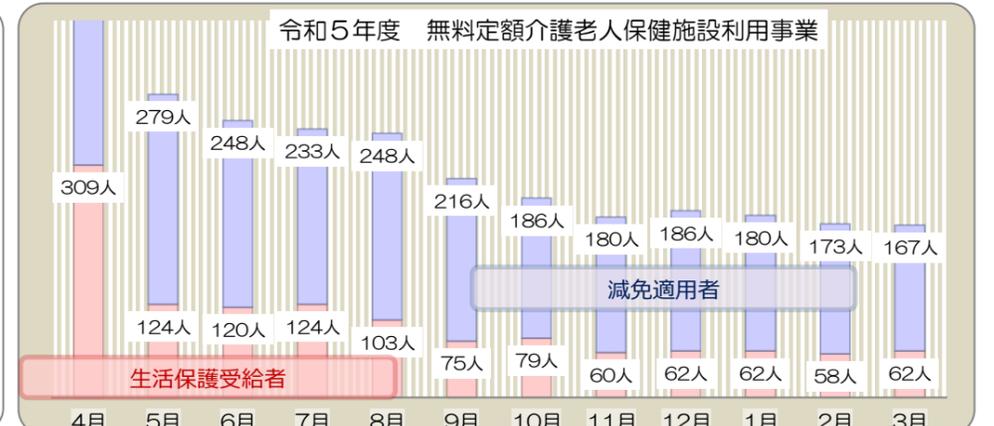
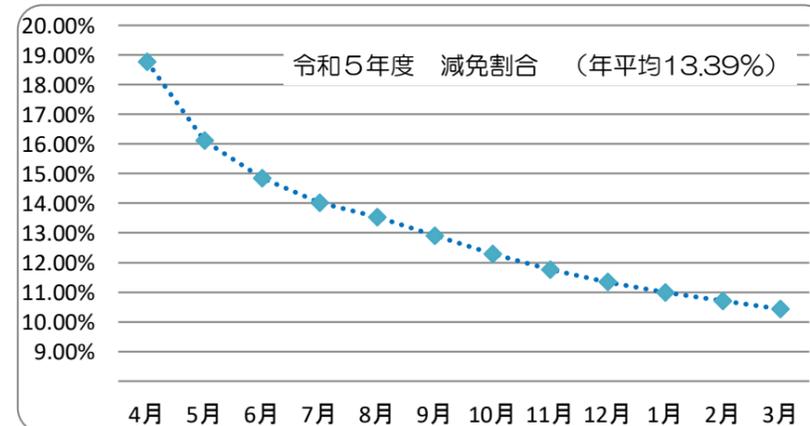
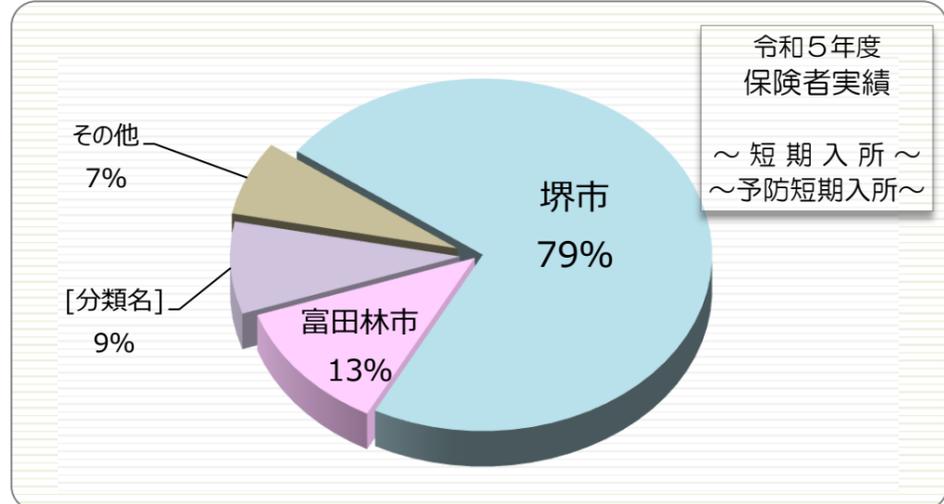
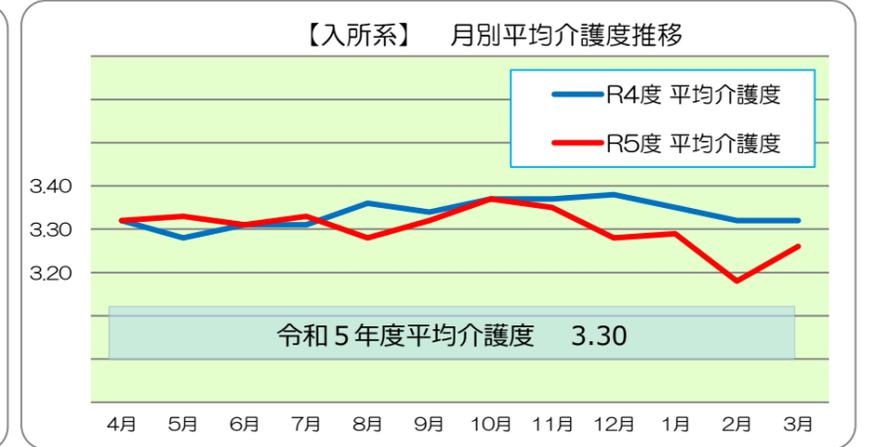


老健 ホットスプリング美原 【入所・短期入所・介護予防短期入所】 月別稼働率・月別延利用者数

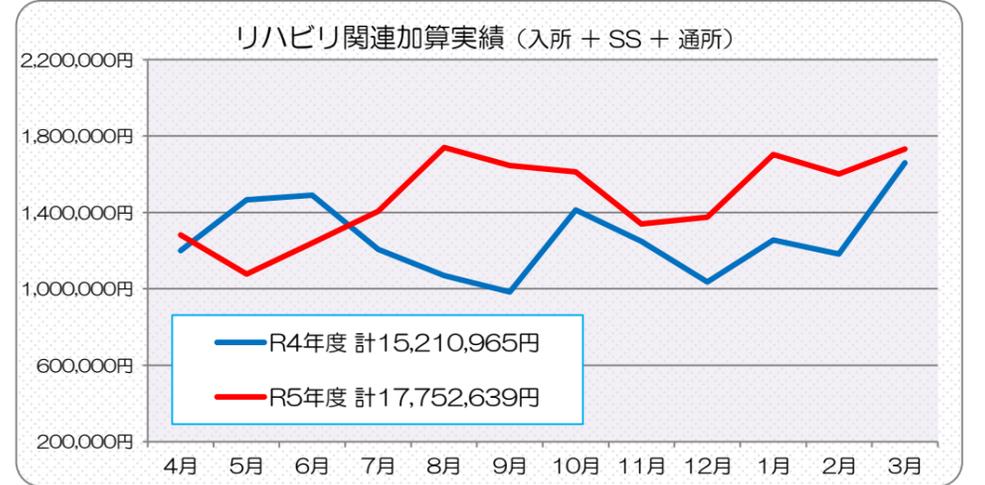
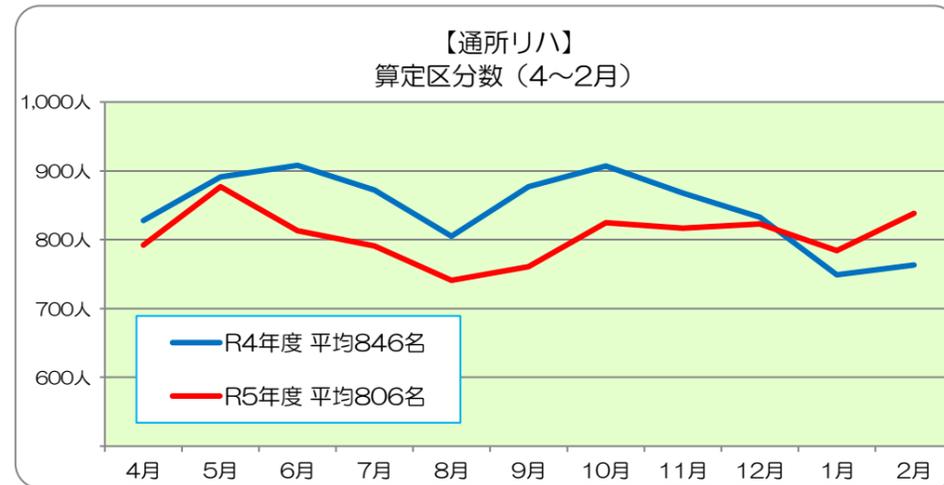
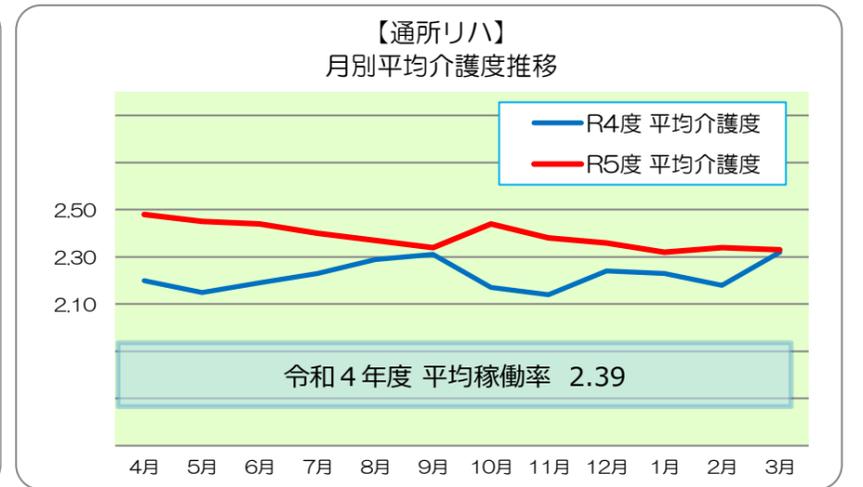
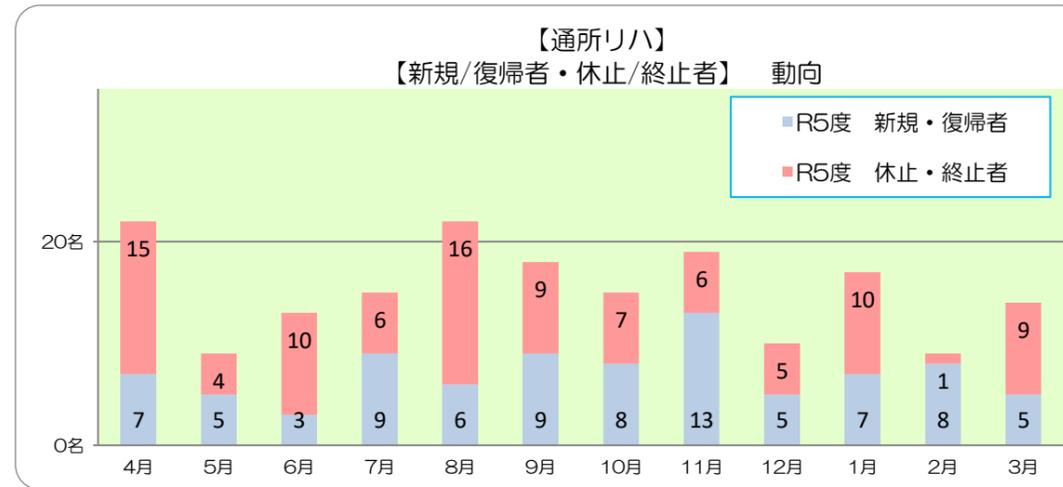
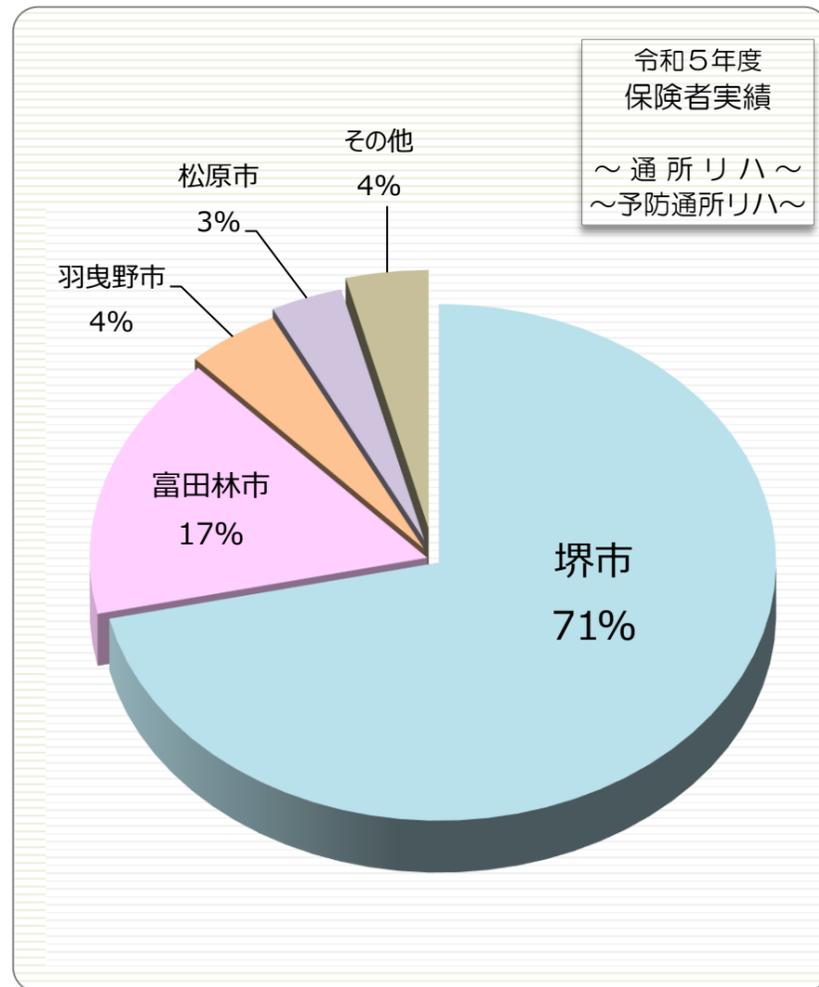


【入所】	R4年度	R5年度
年間新規入所者総数	100名	147名
年間退所者総数	76名	150名
年間平均稼働率 (定員100名)	99.63%	99.33%

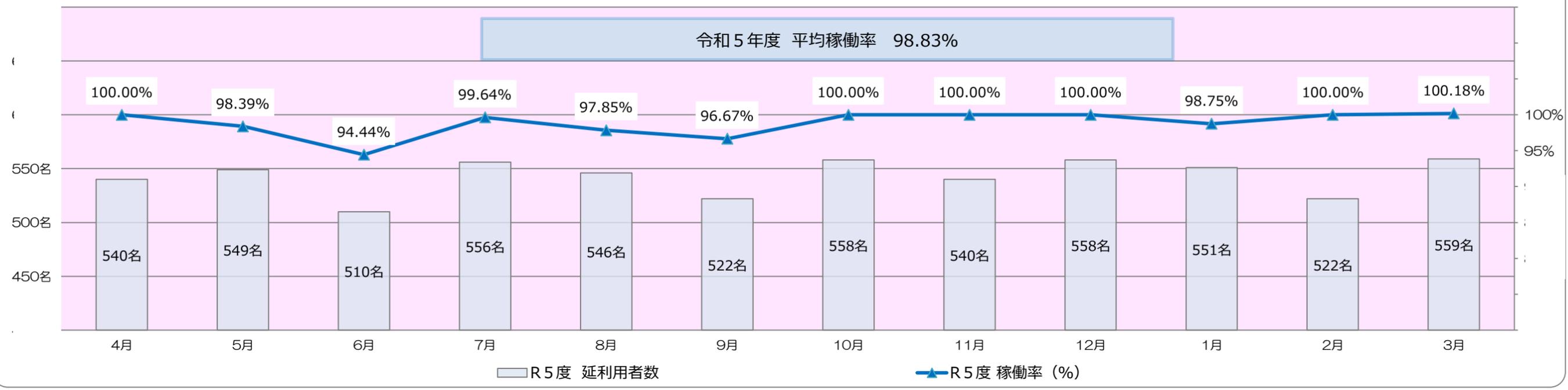
【短期入所】	R4年度	R5年度
年間利用延人数	2,966名	3,259名
月平均利用者数	247名	272名



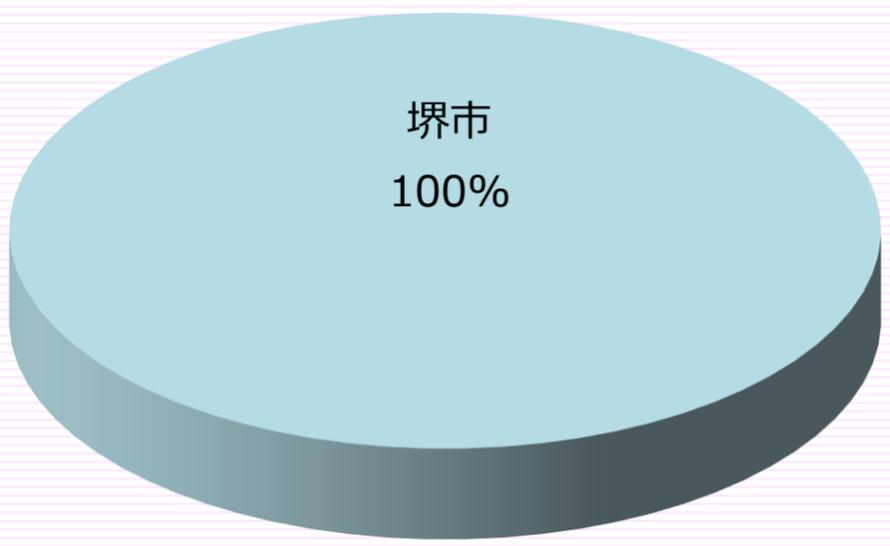
老健 ホットスプリング美原 【通所リハビリ・介護予防通所リハビリ】 月別稼働率・月別延利用者数



グループホーム ファミリーハウス美原 月別稼働率・月別延利用者数



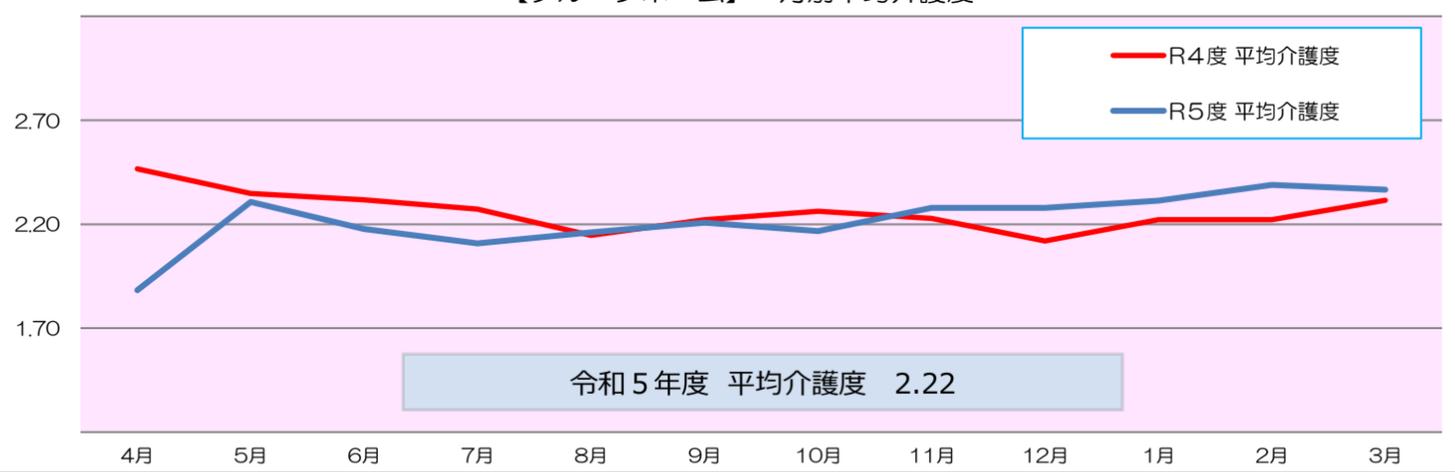
令和5年度  
保険者実績  
～グループホーム～



【グループホーム】  
【新規入所者・退所者】 動向



【グループホーム】 月別平均介護度



令和4年2月1日開設

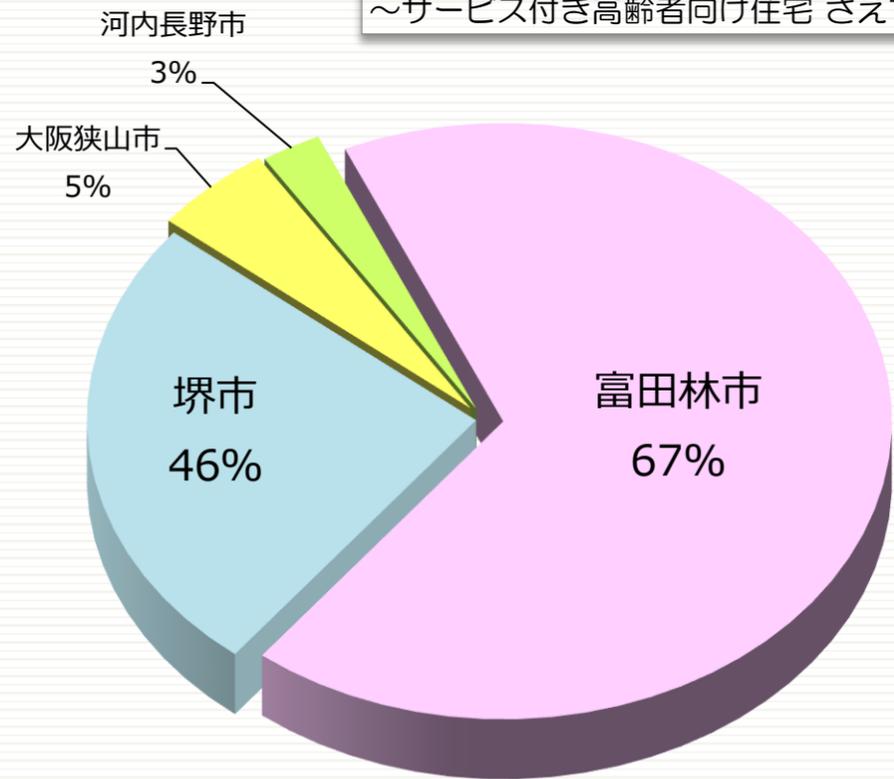
サービス付き高齢者向け住宅 さえずり 月別稼働率・月別延利用者数

令和5年度 平均稼働率 98.80%



令和5年度 保険者実績

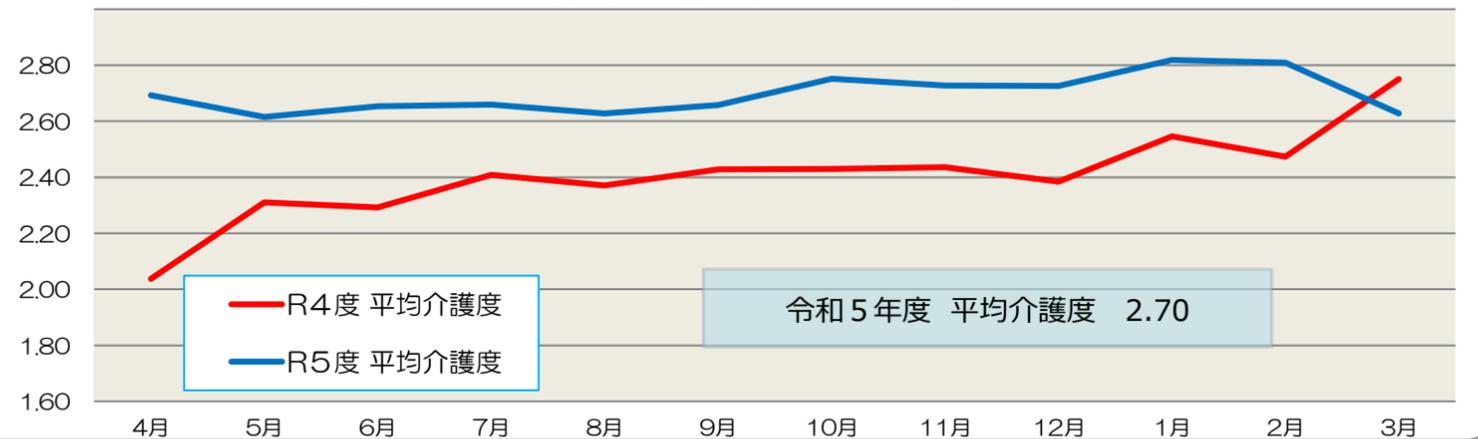
～サービス付き高齢者向け住宅 さえずり～



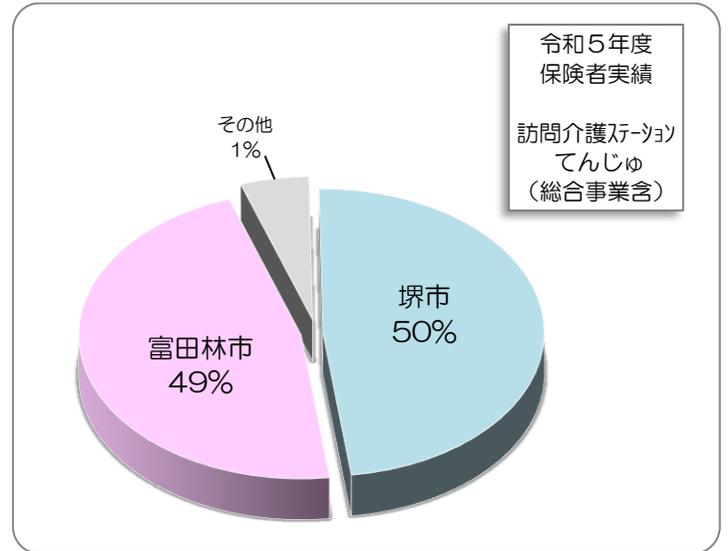
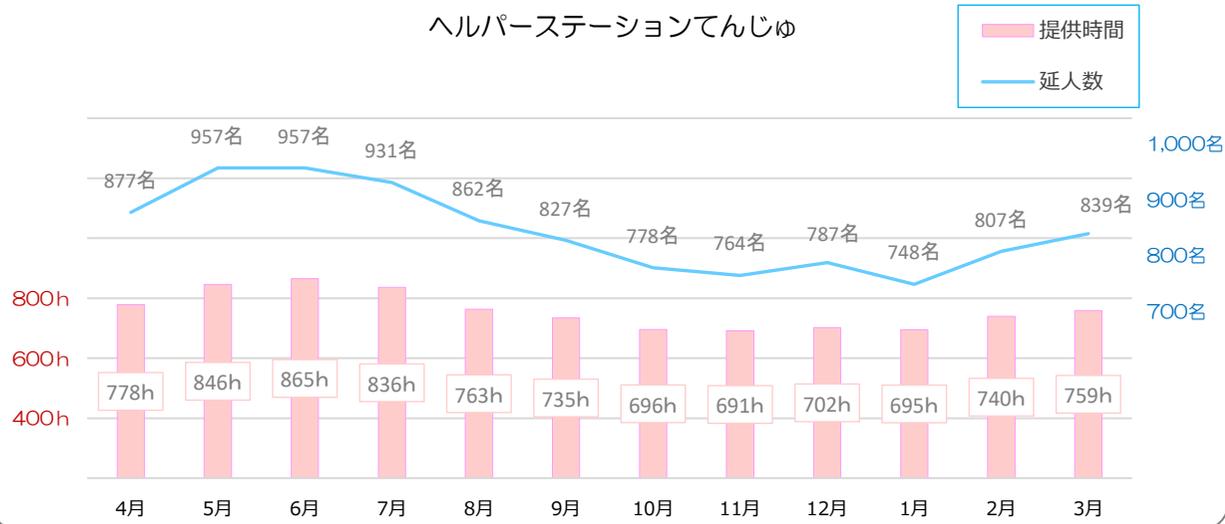
【サービス付き高齢者向け住宅 さえずり】  
【新規入所者・退所者】 動向



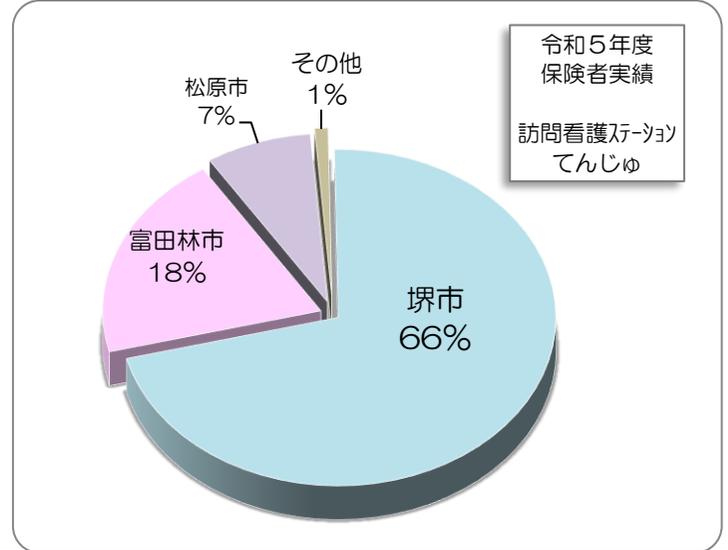
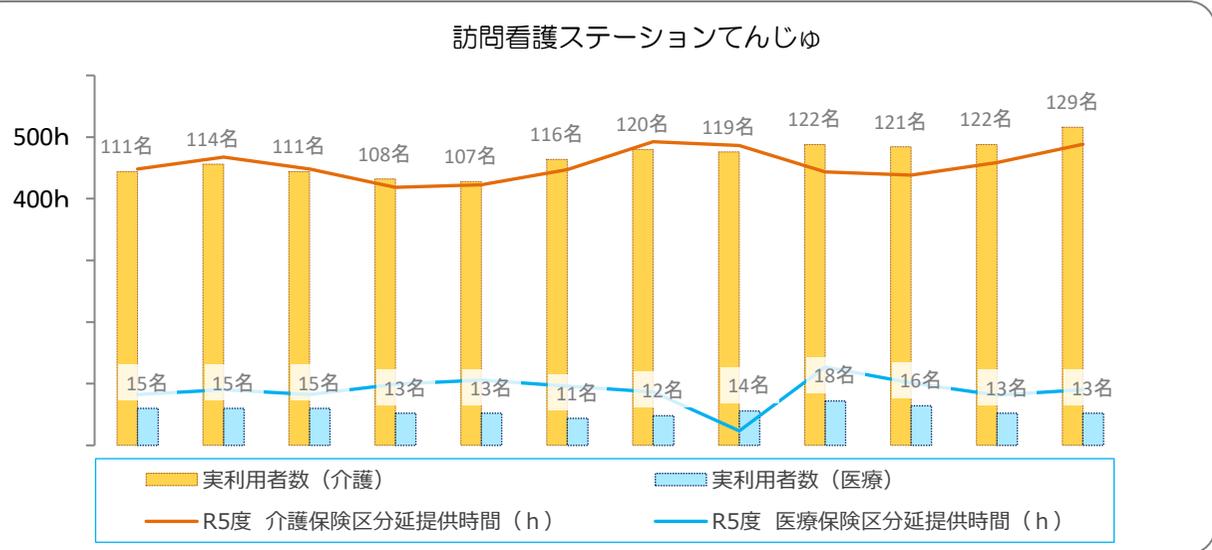
【サービス付き高齢者向け住宅 さえずり】 月別平均介護度



### ヘルパーステーションてんじゅ



### 訪問看護ステーションてんじゅ



### 訪問看護ステーションてんじゅ

